

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 4日 (18:00~19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩、金本、長谷川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	13人	2人	0人	15人

前回の改善計画
ケアプラン②の「私の暮らしシート」を活用し、「以前の暮らしの流れ」、「生活する上でのこだわり」、「できること」「できないこと (支援してほしいこと) 等の情報を得た時点で記載し、共有することで、その方に必要なことや望む暮らしを提供できるよう支援を行っていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果
各担当者が、台帳やご利用者、ご家族からの情報を元に、私の暮らしシートに書き込みを行いました。シートを活用することにより、少しずつその人らしさを見つけ出すことができ、普段の何気ない会話や関わりにも活かすことでコミュニケーションの幅が広がりました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0人	13人	1人	0人	15人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0人	14人	1人	0人	15人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2人	13人	0人	0人	15人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	12人	1人	0人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	4月からICT (ケアコラボ) の導入により、利用者の情報や申し送りが確認しやすくなりました。ご利用者、ご家族の要望をすぐに入力することで共有でき、急な時間延長や弁当の要望等にも柔軟に対応できるようになりました。新規ご利用者が入る際は事前の情報の共有を行い、サービス提供時の不安がないように対応することができました。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	送迎を行っていない職員は自宅へ伺い機会が少なく、ご家族とのコミュニケーションをとることができなかった。職員の勤務時間が不規則であったり、送迎や訪問で不在の職員がいたりして、出勤職員全員が集まってミーティングすることがあまりできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	フロアリーダーを決め、フロアリーダーは1日の中でミーティング時間を10分間設けていきます (フロアに比較的多く職員がいる時間)。それまでに各自、ICT (ケアコラボ) に伝達事項を入力し、話し合いができなくても申し送りを確認できるようにします。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 4日 (18:00~19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、、辻、谷口、北山、多田、向岩、金本、長谷川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	13人	1人	1人	15人

**前回の改善計画**  
 入浴時や、食事やおやつの時間等を活用し、1対1で関われる時間を増やすことで、何気なく発した「～したい」の言葉を記録し共有します。人員配置の多い日を作り、利用者の何気なく発した「～したい」を、すぐ実現できることから行っていきます。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 職員全体で台帳の再確認をしました。台帳の情報をICT(ケアコラボ)に入力し、アイパッドやタブレットで常時情報を確認できるようになりました。情報が分かりやすくなったことにより、興味のあることや、以前の暮らしが共有でき寄り添う支援に繋がりました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0人	13人	1人	1人	15人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	13人	1人	1人	15人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	12人	2人	1人	15人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	11人	3人	1人	15人

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 本人の目標は基本情報やケアプランから確認ができています。食事、入浴などの個別での関りの時間を大切に、普段では聞き出せないような心の声を聞くことができ、寄り添いの傾聴ができました。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 関わった内容を、ミーティングで発言したり、振り返ったりすることができず、次の対応に活かされていないことがあります。自分から想いを発することができるご利用者の関わりは増えるが、自ら伝えられない方との関わりは、配慮しつつも、少なくなっている傾向にあります。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 まずは利用者毎の担当がそのご利用者の好きなこと、嫌いなこと、得意とすること、苦手とすることの情報を日々の関わりから見つけ、ケアコラボに入力します。その情報を参考に、支援の仕方・関わり方を全員で意見を出し合い、更にその人らしさを追求していきます。その情報は、ICT(ケアコラボ)に記録し、共有していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 4日 (18:00~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩、金本、長谷川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	12人	3人	0人	15人

**前回の改善計画**  
 家族への聞き取りや、普段の何気ない会話等から、「以前の暮らし」や「こだわり」を10個以上把握できるようにします。その方の以前の暮らしから、「その人らしい」暮らしを見つけ、現在の想いや体調にも配慮しながら、「その人らしい」暮らしの実現のためにできることを支援していきます。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 私の暮らしシートの活用や、ICT（ケアコラボ）で情報の共有を行うことにより利用者1人1人に合わせた介助を行うことができました。情報が共有しやすくなったことにより自立に向けて「できることは見守る」といったような対応も増えました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	12人	3人	0人	15人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2人	13人	0人	0人	15人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0人	8人	6人	1人	15人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1人	14人	0人	0人	15人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	11人	1人	0人	15人

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 私の暮らしシートを担当者として以前より活用できるようになった。「以前の暮らし」の情報を確認でき、その人に合わせた対応ができるようになりました。ICT（ケアコラボ）へのケア記録や申し送りに入力することにより迅速に伝達できるようになっています。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 気持ちの変化に即時に対応できなかつたり、本人の気持ちに気が付かないまま対応したりすることがありました。また、ご利用者の状態の変化があっても、言うタイミングがわからず言えないこともありました。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 送迎や関わりの中で得た情報はICT（ケアコラボ）のケア記録にすぐに入力し、全体共有が必要な内容はケアコラボの申し送り欄にも入力します。その申し送り欄は出勤時と、14時までの最低2回は確認を行い、ミーティング時にも入力した職員が報告することで確実に共有、日常のケアに活かします。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 4日 (18:00~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩、金本、長谷川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	13人	0人	2人	15人

**前回の改善計画**  
 これまで、なかなかできなかった民生委員のとの関わりを少しでも増やしていきます。また、家族や本人との会話で、以前や現在の地域とのつながりを少しずつ把握し、必要に応じて地域とのつながりを支援し、以前の生活スタイルが継続できるように支援します。  
 「きらめきにいない時間、どう暮らしているか」を把握し、その時間も安心して暮らせるよう、きらめきにいる時間で、いない時間にできることの支援を行っていきます。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 職員全員が民生委員を把握していくことを目的に、防災マップの作成を始めました。ご利用者のレク活動として一緒に参加して頂いています。現在、製作途中です。自分たちの暮らしした昔の町並みを思い出され回想法にもつながっています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0人	12人	2人	1人	15人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0人	10人	3人	2人	15人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	11人	2人	2人	15人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	12人	1人	2人	15人

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 訪問を通じて、ご利用日以外の生活状況を確認することができています。送迎した職員からご家族からの情報もケアラボを通じて共有できており、その人に合ったサービスの検討ができています。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 「軒下マップ」という地域とのつながりを記載するツールがあるが、活用できていません。「私の暮らしシート」等その人の情報を共有するツールもあり、手が回らず記入できていません。外部からのボランティア受け入れや、楽しみの1つでもある地域への外出は新型コロナ感染防止の為、制限となりました。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 防災マップを作成していきながら、ご利用者のなじみの場所を見つけ出し、更なる情報収集に努めます。緊急事態の備えとして完成したマップを基に、ご利用者にも民生委員、避難場所の確認を行っていただくことで安心ある生活を送っていただきます。軒下マップを1冊のファイルにすることで、いつでもご利用者の社会資源を書き込みながら共有し、利用者と地域をつなぐ支援を行っていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 4日 (18:00~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	11人	1人	3人	15人

前回の改善計画  
大野市内全般の大きな社会資源について、学習を行います。  
また、利用者1人1人の自宅周辺の社会資源発掘については、「軒下マップ」というツールを活用し、その方を中心としてどのような関係性があったか、今はどんな関係性があるのかを調べていきます。その上で活用できる社会資源を見つけ、連携を行っていきます。

前回の改善計画に対する取組み結果  
買い物支援が必要なご利用者は、なじみのスーパーを利用したり、内服の配達を薬局に協力をしてもらう等、きらめきのサービスだけではない関わりを取り入れることができました。「軒下マップ」のツールの共有はしましたが、ご利用者対応が優先してしまい、なかなか活用はできませんでした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	12人	1人	2人	15人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3人	11人	0人	1人	15人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0人	14人	1人	0人	15人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1人	14人	0人	0人	15人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
ご利用者の生活スタイルに合わせてのサービス提供ができています。独居の方のご利用が増え訪問や買い物支援を必要に応じて対応できています。状況の変化はICT(ケアコラボ)で常時確認できています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
ケアコラボに入力することにより時間がとられ軒下マップの記入まですることができない。曜日により職員配置が手薄となり、ご利用者との関わりに時間がとられ、記録するものいろいろあっても手を付けることができない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
在宅生活を継続していくには、小規模のサービスだけでは難しいため、社会資源も活用していくことは必要不可欠です。ご利用者との関わりから得た情報は増え続けています。「軒下マップ」を1冊のファイルにまとめ、ご利用者の社会資源を書き込みながら共有し、少しずつ本人と地域との橋渡しができるよう支援していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 5日 (18:00~19:45)

6. 連携・協働

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	7人	7人	15人

前回の改善計画

きらめき周辺の地域のイベントには積極的に参加しますが、利用者の住み慣れた地域のイベントに個別で参加できるようにしていきます。  
「きまぐれカフェ」を継続し、子供達との世代間交流を持てるようにします。サロンや集会室利用者との関わりを増やせるしかけを考えていきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

地域の各種イベントが新型コロナの為に中止となりました。感染予防対策として、施設の出入りが制限されたことにより地域の方との関わりが大幅に減少されました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0人	2人	4人	9人	15人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	1人	4人	10人	15人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	3人	5人	7人	15人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	0人	5人	10人	15人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

他事業所との担当者会議等は感染予防対策として各事業所が外部からの来客の受け入れが困難なこともあり、電話での照会に対応しました。新型コロナの感染状況に合わせ、可能な時には集まったの会議が開催できました。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

新型コロナの感染拡大ということもあり地域のイベントがなくなり参加できませんでした。会議等も開催が難しく中止となったものもあります。地域住民の方の出入りが感染予防対策のため制限され、きまぐれカフェ(地域の子供たちを招待するカフェ)等も開催できませんでした。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

コロナ禍で、外出や施設内への入館制限がかかる間には対応が難しいこともありますが、限られた中で感染防止対策を行いながら地域との関わりを継続していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月5日 (18:00~19:30)

7. 運営

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	12人	2人	1人	15人

<b>前回の改善計画</b>	<p>地域や職員の意見に関しては、生協のアイデア提案制度を活用し、改善が必要なこと、アイデア等を集めて、改善や新たな取り組みを行っていきます。</p> <p>地域との協働した取り組みについては、神社清掃や認知症カフェ等、広報をしっかりと行い、継続・発展させていきます。</p>
<b>前回の改善計画に対する取組み結果</b>	<p>アイデア提案制度を活用し、『ご利用者の手作り「コロナ撃退、交通安全お守り」を地域の方と保育園に配布する』という職員の意見を取り入れ、利用者・地域・職員の満足を向上させることができました。</p> <p>地域と協働した取り組みについては、コロナ禍で回数は昨年より減少しましたが、感染対策を徹底しながら継続することができました。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0人	12人	2人	1人	15人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	11人	1人	1人	15人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	12人	2人	1人	15人
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1人	7人	4人	3人	15人

<b>できている点</b>	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>地域との協働については、感染予防対策を行いながらご利用者と地域の方と神社清掃やバケツ稲作りを行うことができました。利用者・家族の声は日々お聴きした声をミーティングで共有・改善につなげることができました。地域の声は運営推進会議でお聴きすることができました。</p>
---------------	--

<b>できていない点</b>	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>コロナ禍の中、認知症カフェやサロンの回数が減り、地域からのご意見を聞く機会が減りました。予定していた地域の子供たちの受け入れもコロナの影響で難しく開催することができませんでした。</p>
----------------	---

<b>次回までの具体的な改善計画</b>	<b>(200字以内)</b>
<p>地域との協働した取り組みについては、感染対策を徹底した上で継続し、意見を反映させていきます。</p> <p>利用者・家族の声については日々収集し聴いて迅速に対応することを継続します。職員の声は、ミーティング時の収集やアイデア提案制度を継続し、職員主体の運営をめざします。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 5日 (18:00~19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	3人	2人	15人

前回の改善計画  
年度の初めに、研修計画を職員別に作成し、研修参加ができる環境を作ります。年度の途中で研修案内が届いた場合は、参加希望もしくは指名を行い、参加者を決定、参加できるよう勤務調整を行います。大野市の多職種連携会議に関しては、主旨を説明し、積極的な参加を募ります。

前回の改善計画に対する取組み結果  
施設内研修の計画は年度初めに配布し、個人ファイルにて自己管理ができるようにしました。外部研修は新型コロナの影響により延期や中止となることが多くなりましたが、オンライン(ZOOM)での開催も増えたことにより、参加することができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0人	14人	1人	0人	15人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	8人	3人	2人	15人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	1人	3人	11人	15人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	13人	1人	1人	15人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
コロナの影響は大きいですが、施設内研修は行えています。外部研修の参加も回数や人数制限があるものの、オンライン(ZOOM)の研修が増加し参加できました。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
研修案内が来ていても、開催予定日が未定であったり、延期されるものも多く、以前に比べて研修に参加人数は減少しています。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
オンライン(ZOOM)での研修が増えたことにより参加の機会が増えました。外部研修については、職員のスキルUPのために必要な研修は随時参加希望をとり、勤務の調整を行いながら参加を促していきます。内部研修については年度初めに計画を立て、職員全員が受講できるよう、勤務の調整を行います。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月5日(18:00~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 村崎、高野、川崎、亀井、水谷、辻、谷口、北山、多田、向岩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	12人	0人	0人	15人

前回の改善計画
身体拘束・虐待に関しては、毎年研修を受け、「不適切なケア」がないか、職員同士、点検を行っていきます。個人情報の管理については、書類やメモの置きっぱなしによる個人情報の紛失、他の利用者の前での大きな声での情報共有等しないよう注意を行っていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果
今年度も職員全員が身体拘束と虐待についての研修を受けました。安全面で身体拘束の必要性のあるご利用者もいない為、施設内では行っていません。言葉遣いや関わり時の態度など、ご利用者にとって不適切な対応とならないよう、職員間での声掛けを行いました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13人	2人	0人	0人	15人
②	虐待は行われていない	14人	1人	0人	0人	15人
③	プライバシーが守られている	13人	2人	0人	0人	15人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0人	0人	0人	0人	0人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12人	3人	0人	0人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束については、現在必要性のある利用者もなく、行っていません。個人情報に関しては、カルテ類は鍵のかかる書庫で管理を行っています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
身体拘束ではないですが、ご利用者と親しくなることで慣れ慣れしい言葉になったり、スタッフが少ない時間帯に活動を控えて頂く声掛けを行ったりする不適切なケアを行うことはありました。また利用者情報の共有の際に、そばにいた利用者にかかれそうになることもありました。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者に対し尊厳ある態度、適した言葉遣いを継続するため1週間振り返りカードを準備します。内容は基本的なことを10項目決め、毎回同じ内容とし、常に意識できるようにします。	